



SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2010～2011年度 RI会長 レイ・クリンギンスミス

RIテーマ BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS 地域を育み、大陸をつなぐ

クラブテーマ「親睦をもっと深め、心の奉仕を行動で示そう」会長 西原克甫

副会長 渡邊照芳 幹事 内田憲一

第1020回 例会 2010.10.22 (金) 曇

司会:土屋 巧君 指揮:山本 章君

ロータリーソング 「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL. 055-976-6351 FAX. 055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

例会場 ブケ東海三島

TEL. 055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 西原克甫君



こんにちは、ロータリー情報を先ずは、ご連絡いたします。先日、函南の「みどりが丘老人ホーム」にハンドベルの皆様が奉仕活動に行ってくださいました。美しい音色に皆さん大喜びでした。

ご苦勞様でした。又、野中パスト会長と矢岸君が河口湖ロータリーの御依頼で卓話に行ってくださいました。

ご苦勞様でした。ご報告いたします。

さて、今月は、米山月刊で本日は、例会場変更です。ロータリーの米山記念奨学事業を調べてみました。皆さんご存じと思いますが再度勉強致したいと思います。ロータリーの米山奨学事業とは、全国のロータリーアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。将来日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することが事業の使命です。その歴史は、50年以上前にさかのぼります。平和を愛し、青少年に手をさしのべた“日本のロータリーの父”米山梅吉氏の遺徳を記念する事業として、1952年、東京ロータリー・クラブは、海外からの留学生を支援する国際奨学事業を始めました。やがてそれは、日本全国のロータリー・クラブの共同事業として発展し、1967年に文部省(現在の・文部科学省)を主務官庁とする(財)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。50有余年の歴史を持ち、世界に類を見ない日本のロータリー独自の地区合同奉仕活動となっております。

米山記念奨学会の特色

一番の特色は、その規模です。米山奨学生の採用数は年間800人。世界規模で展開しているロータリー財

団国際親善奨学生の年間採用数と同じです。これだけの外国人留学生を支援している奨学団体は、事業規模、採用数とも日本国内では民間最大です。これまでに支援した奨学生は累計で1万5,130人(2009年4月現在)、その出身国は、世界116の国と地域に及びます。米山学友は、韓国駐日大使やスリランカ警察庁長官、韓国・台湾のガバナーに就任した人など、世界中で活躍しています。ちなみに駐日韓国大使は、現在活躍する米山学友 權 哲賢(クオン チョルヒョン)氏(日韓関係を「近くて遠い関係」から「近くて近い関係」にするために力を尽くしているそうです。)です。

出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	26/33	78.79%	29/33	87.88%
今回	28/34	82.35%	会員総数	36名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

石井(司)君、久保君、鈴木(政)君、根津君、米山君、渡辺君



幹事報告

幹事 内田憲一君

- GSEで来日のブリーさんの歓迎会を11月3日六時半より三島市内で行います。詳細は 親睦委員会より連絡がいきます。
- 10月20日、パサデイナタウンにあります「みどりが丘ホーム」にミセスアモーレの皆様と慰問に行ってきました。皆さんハンドベルの音色に聞き入っていました。

卓話

米山梅吉記念館運営委員会の役割について

米山梅吉記念館運営委員
矢岸貞夫君

2010～2011年度の米山記念館運営委員会の活動計画等を説明いたします。

米山記念館は、昭和44年3月26日、財団法人として設立。その年の梅吉翁の命日である4月28日に六角形の記念館の建築に着手し、同年9月16日開館しました。平成10年には、新館を建築し、これを機に組織も全国的規模に拡大しました。平成14年11月、RI会長の公式訪問を受け、以来、記念館に対するロータリアンの意識も高まり、来館者も増加しております。

平成16年9月には、米山梅吉記念館創立35周年を迎え、記念特別事業として、記念誌「超我的人米山梅吉の聲音」を発刊しました。

また、平成21年9月には創立40周年を迎え、記念特別事業として旧記念館を青少年育成の目的をもって、米山文庫として復活させました。

米山記念館は、全国のロータリアン及びその関係者を受け入れる日本唯一の施設であります。RI2620地区では、この施設を支援するため、地区米山梅吉記念館委員及びガバナー委嘱の運営委員をもって組織的に支援活動を行っています。運営委員の皆さんとともに記念館の支援をしていきたいと思っております。

当委員会は、第2620地区の地区組織として、地区委員5名と地区ガバナーの委嘱委員として静岡第2分区14名、第3分区8名、山梨第4分区2名の計24名の運営委員が選出されています。

この委員会の活動は、記念館の春季例祭、創立記念祭(秋の例祭)、来館される方の案内、解説及び情報提供、その他運営委員会に部門別小委員会を設け、記念館と密接な連絡を取り、記念館の円滑な運営と発展のため、支援・協力することにあります。



スマイルボックス

土屋 巧君: S A Aでありながら、最近休みがちですみません。来週の例会もお休みさせていただきます。なお、税務調査の多い時期です。皆さんお気をつけ下さい。

服部光弥君: 先程ポケットに入れたはずの2000円がなくなってしまう、駐車場を見回して見ると2000円がしっかりと落ちていました。普通道端に落とせばみつからないはずですが、さすが！米山記念館の敷地内ですね…。

服部光弥君: 会長、幹事、そしてEテーブルの皆様、先日のテーブル会に大遅刻してしまい申し訳ありませんでした。

Bテーブル: 10月8日にBテーブル会を「ゆきむら ホルモン亭」で行ないました。これからはロータリー行事多忙な季節がら、精力付けをしました。精力付け過ぎかも！元気が付いたので残金大金をスマイルします。ご苦労様でした。

委員会報告

ロータリー奉仕委員会

委員長 小林 勝君

国際ロータリーよりポリオ撲滅 富士山遺産登録支援街頭募金の参加要請がありました。

日時は11月3日 10:30より12:30です。多数の皆様に参加していただくよう宜しくお願いします。

ミセス・アモーレ みどりが丘ホーム慰問

曲目 タヤけこやけ、 Gondola、威風堂々 他

